

Rotary

イマジン
ロータリー

IMAGINE ROTARY



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 加藤 勝郎 幹 事 塚越 淳史 会報・雑誌委員長 関 元明

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2994号 2023年4月4日(晴れ) 第36回例会 会員数110名

点 鐘 加藤 勝郎 会長
司 会 副SAA 山下会員

◇国歌「君が代」

◇ロータリーソング「四つのテスト」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

◇本日のランチ ハヤシライス サラダ

金田 剛、中村 明、鈴木 明、
太城 敏之、山中 和弥、吉田 恭平
各会員

夫人誕生

羽石 光臣、石川 和重、谷田部勝寛、
谷田 部修
各会員の奥様

会長挨拶 加藤 勝郎 会長

皆さん、こんにちは。ロータリークラブの魅力の一つは、役職の任期が原則1年であることです。RI会長も例外なく毎年変わります。大きな組織ですと、一人のリーダーシップで1年の短い期間で何らかの成果を出すことは、並大抵のことではありません。それでもロータリーは110年以上続き毎年業績を上げることができています。これは組織がしっかりしていて、誰でもがRI会長を務める事ができるということの表れかも知れません。同時に、毎年新しい魅力的な会長が出現して新陳代謝をしているということだと思います。新しいRI会長の人柄と方針をいち早く知るのがPETSです。石川会長エレクト、本日のPETS報告、よろしくお願いします。

クラブ協議会(第6回)

司会進行 塚越幹事

本日のクラブ協議会はクラブ細則第5条第7節の規定により、3月19日に開催されました2023-24年度国際ロータリー第2550地区会長エレクト研修セミナーのご報告を石川元信会長エレクトよりしていただきます。

「会長エレクト研修セミナー(PETS)の報告」



会長エレクト 石川元信会員

皆さん、こんにちは。先日3月19日、葛生アクトプラザにおきまして行われましたPETSについてご報告をさせていただきます。

- パワーポイントにて説明 -

2023-24年度のテーマについて、RI会長エレクトのゴードンR. マッキナリー氏の提言ということで承ってまいりました。年度テーマは「世界に希望を生み出そう」です。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法である、ということです。



幹事報告 塚越 淳史 幹事

◇ロータリーレート 4月は1ドル133円。

◇来週4月11日は職場訪問例会。若山農場で開催。

◇宇都宮市内10ロータリークラブ親睦ゴルフ大会の申込みがまだの方は至急ご連絡を。



委員会報告

◇親睦委員会 山崎委員長

<誕生祝い・4月>

会員誕生

1. 継続していくもの

①ローターアクトの地位向上

前年に引き続き継続。ローターアクターとロータリアンがパートナーシップを持ってやっけていく。ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、来年度の指針にかかっている。

②女兒のエンパワメントの促進

シェカール・メータ2021-22年度会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度会長が継続したものを継承。女兒の健康、福祉、教育、経済的安定を向上させる活動を続けることが会員に奨励される。

③DEIの促進

ロータリー全体で多様性、公平さ、インクルージョンを強調し続けていくことを約束する。

④ポリオ根絶(99.9%)

ポリオ絶滅までもう少し。ロータリーが毎年5,000万ドル以上を集め、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの2倍額の上乗せ資金を確保しなければならない。寄付のご協力を。

2. 次年度の行動計画

①平和にさらなる主眼をおく

平和構築のため目を向けて、何が出来るか考えていかなければならない。

②世界に希望を生み出そう

ロータリーは、人と人とのつながりを生かして平和のために活動してきた長い歴史がある。新型コロナによりバーチャル交流が生じている。それを使いながら平和構築を。多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることを地区に奨励していく。

3. メンタルヘルスへの取り組み

新型コロナウイルスの世界的流行によって精神的に深刻な影響を受けている多くの人たちに、手を差し伸べていかなければならない。また、差し伸べた人の心も救われる。

-RI会長エレクトのビデオ上映-

次に、これを踏まえて、2550地区のガバナーエレクトの三井福次郎氏から地区のスローガンの話がありました。

地区スローガン

「ロータリーの基本はクラブです。クラブを通じたロータリー生活を楽しみましょう。言葉や口先だけではなく「行動」をもって誠実にロータリーを楽しみましょう。」

その中で指針が示されました。

①クラブ活動の再構築

活動の再構築をしましょう。他にない特徴をクラブとして作りましょう。毎月委員会を開催して情報の共有化をはかりましょう。

②3年後或いは5年後のクラブを描きましょう

長期計画を作りましょう。ロータリーの主役はクラブです。

③仲間を増やそう

シニアの方々に行動(知的行動)していただきクラブの活性化を図っていただきたい。経験豊かな方はその知恵をクラブ活動につくして下さい。(純増2名を目標)

④次の世代の若者に少しでも手厚い援助を

米山、財団をとおして 目標財団寄付150ドル、米山寄付19,000円。

⑤ポリオの撲滅に力を

10月24日ポリオdayです。10月にはクラブ又はグループで社会にわかるような何らかの行動を起こしてください。

⑥ロータリーを知ってもらおう

一般のRCの認知率は60~70%とされています。認知率を上げる為に、地区では地区の委員会を中心に広報活動を展開していきます。クラブでも認知してもらうような奉仕活動をしてもらいたい。マイロータリーに登録して、各クラブの情報を共有していただきたいということです。

その他、各委員会の方から方針について話がありました。これについては、ガバナー月信をみていただければと思います。

最後に、次年度のガバナー公式訪問が10月3日(火)に決定いたしましたので、その際にはどうぞよろしくお願いいたします。